

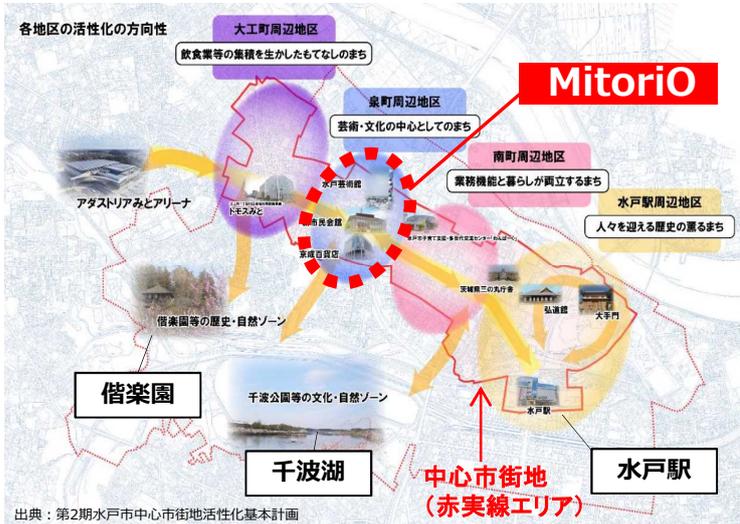
まちなかの拠点づくりにより、**新たな賑わい・交流・活力を創出**

—市街地再開発事業による水戸市民会館の整備で、まちなかの歩行者通行量が約4倍に—

水戸市民会館整備に伴うまちなか拠点づくり

水戸芸術館、京成百貨店、市街地再開発事業で整備した**水戸市民会館**の

3施設が連立する中心市街地の拠点となるエリア ⇒ 愛称は「**MitoriO (ミトリオ)**」



新たな賑わい・交流・活力を創出



泉町1丁目北地区第一種市街地再開発事業

【概要】

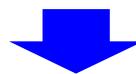
施行者：泉町1丁目北地区市街地再開発組合
 施行区域：水戸市泉町1丁目地内 約1.4ha
 事業費：約312億円

【事業目的】

老朽化した建物が密集しているとともに、空き店舗も増加しており、街の防災性・にぎわいが低下していたことから、市民の交流拠点を創出して、**まちの活性化**を図ると共に、敷地を集約化・合理化し、**良好で快適な市街地を形成**

【主な事業効果】

- ◆年間来館者数目標 (60万人) の約**2倍** (約113万人) が来場 (R5.7.2~R6.7.1)
- ◆水戸市民会館前の**歩行者通行量が約4倍に!**
 (休日・平日の2日間合計が開館前(R4)約2,400人から開館後(R5)約1万人)



市街地再開発事業で市民会館を整備したことで・・・
新たな賑わい・交流・活力を創出!!